

■国吉康雄 洋画家。アメリカでデビューし、アメリカを代表する画家となり、〈敗戦〉後には、アメリカで大回顧展。

くによしやすお

帝国憲法発布1889= 岡山市で一人っ子として生まれる。

日清戦争始・1894= 5歳：

子規句歌革新1898= 9歳：

日比谷公園・1903=14歳：高等小学校卒業後、染織デザインを学ぶため、県立工業学校に入学。

日露戦争終・1905=16歳：

満鉄発足・・・1906=17歳：渡米。はじめシアトルで鉄道の機関車庫や荷物運搬の下働きし、

韓国反日暴動1907=18歳：ロサンゼルスに移り、公立の夜学に通ったのち、美術学校の夜学に、以後3年通う。

この間、冬はホテルの従業員、夏は農場で果実摘みなどして生計をたてる。

韓国併合・・・1910=21歳：

ニューヨークに移住。苦学しながら“ジ・エイト”メンバーのヘンリーの学校に通う。“ジ・エイト”は19世紀以来の田園風景を主題とした素朴な写実を打破しようとする革新的な運動で、アメリカ的な都市生活を描き、アーモリー・ショーとともに当時の画家たちに大きな影響をあたえた。メトロポリタン美術館を見学し、ピエール・スコットの「ポールとヴァージニア」に感銘。

明治天皇没・1912=23歳：

第一次大戦始1914=25歳：以降2年、インディペンデント美術学校に通い、

民本主義・・・1916=27歳：アート・スチューデントズ・リーグに入学。ダウントウンの風俗をおもに描いていたアメリカ画壇の指導的

画家K. H. ミラーの薫陶を受ける。

ロシア革命・1917=28歳：

反アカデミズムを標榜する美術家集団ペンギン・クラブの会員となり、同時代美術の擁護者H. I. フィールドの知遇を受けた。また、フランスから来てペンギン・クラブの中心的な画家でもあったパスキンと親交を結び、作風の感化を受ける。

ベルリン条約・1919=30歳：

リーグの学友キャサリン・シュミットと結婚。結婚祝いに部屋の提供を受けた。

大暴落・・・1920=31歳：

卒業。昼間の美術作品の写真撮影で生活費を稼ぎ、絵を描くのは夜という生活をしばらく送る。

原敬首相暗殺1921=32歳：

水平社結成・1922=33歳：

*有力なダニエル画廊で最初の個展を開き、ニューヨーク画壇へデビューした。

関東大震災・1923=34歳：

この頃の代表的作品には「果物を盗む少年」や、国吉が最も好んだ主題のひとつである牛と少年像を組み合わせた「牛と小さなジョー」などがある。暗褐色を主調色とするプリミティブな作風であったが、

治安維持法・1925=36歳：

渡欧して、主題も画面も一変する。

憂愁と倦怠感をいだいた女性像が登場、パリで制作した石版画の経験がマチエールを潤滑なものにする。

共産党事件・1928=39歳：

再び、渡欧。

世界恐慌・・・1929=40歳：

*ニューヨーク近代美術館企画の“19人の現代アメリカ作家展”に選ばれ、アメリカ画壇で脚光を浴びる。

満州事変・・・1931=42歳：

病床の父を見舞うため、一時帰国し、東京と大阪で個展。

五一五事件・1932=43歳：

二科展に“サーカスの女”出品後、渡米。その間、父が死去。離婚。

国際連盟脱退1933=44歳：

母も死去。アート・スチューデントズ・リーグの教授となり、以後20年務める。

帝人疑獄事件1934=45歳：

「卓上の果物」がテンプル・ゴールドメダル。

芥川直木賞始1935=46歳：

サラ・メイゾと再婚。

二二六事件・1936=47歳：

ニュー・スクール・フォー・ソーシャル・リサーチの美術科教授となり、以後17年務める。

日中戦争始・1937=48歳：

アメリカ美術家会議展覧会委員長、

健保+総動員 1938=49歳：

同副議長となる。

第二次大戦始1939=50歳：

「ソファーの上の風見など」「横たわる人形」が受賞。“6人の現存アメリカ作家展”に選ばれる。

日米開戦・・・1941=52歳：

日米関係が険悪になると、作品に社会的な暗い影が落ち始め、太平洋戦争の勃発に反戦活動を行う。

創価学会検挙1943=54歳：

B. シヤーンのポスター「われらフランスの労働者は警告する」に拠った「誰かが私のポスターを破った」がカーネギー国際美術展で一等、

年金+総武装 1944=55歳：

アメリカ合衆国絵画展で「110号室」が一等など、受賞が続く。

敗戦・・・1945=56歳：

新憲法施行・1947=58歳：

アーティスト・エクイティ・アソシエーションの初代会長。

極東裁判決・1948=59歳：

*ホイットニー美術館で、アメリカの現存作家の個人展覧会として初めてとなる大回顧展が開かれる。

国際的な美術展へもアメリカを代表する画家として出品し、

独立回復・・・1951=62歳：

「東洋の贈物」などにみるように色彩も華美になり、象徴的な性格を強める。

メテ-事件・1952=63歳：

TV放送始・・・1953=64歳：

ニューヨークで没した。